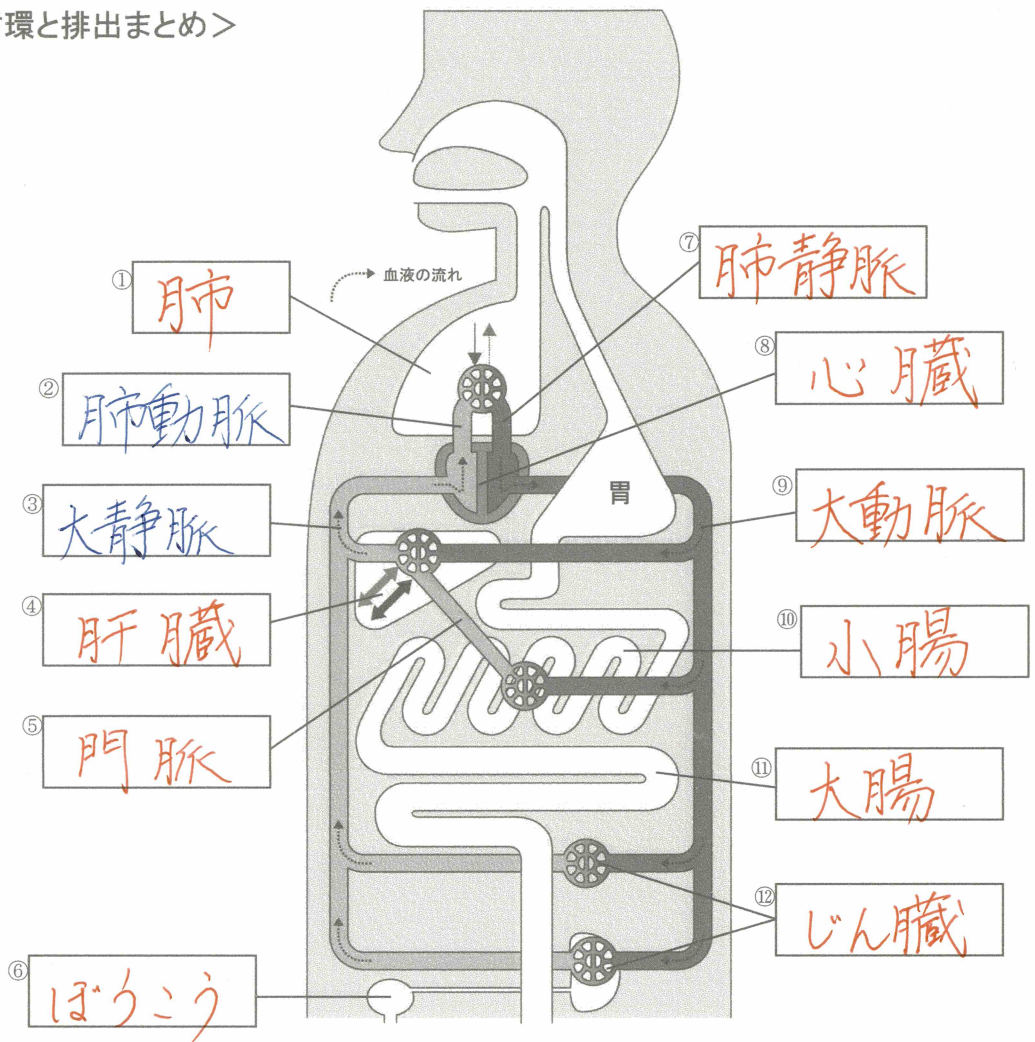


<循環と排出まとめ>



◎チェック(それぞれの器官の働きを考えて…)

- 最も酸素を多く含んだ血液が流れている血管 → 肺静脈
- 最も二酸化炭素を多く含んだ血液が流れている血管 → 肺動脈
- 最も栄養分を多く含んだ血液の流れる血管 → 門脈
- 最も不要物が少ない血液の流れている血管 → じん臓からの静脈

マリオット盲点

4章 刺激と反応

1. 刺激と反応

(1) 刺激と感覚器官

刺激

…生物に作用して、反応を引き起こす要因になるもの。

感覚器官…まわりの情報と**刺激**として受け取る器官。

感覚器官にはそれぞれ特定の刺激を受け取る **感覚細胞** があり、刺激を **信号** に変えて、**脳** や **せきずい** に伝える。
 信号が脳に伝わって初めて **認識** する。

<ヒトの五感>

感 覚	刺激の種類	感覚器官
視覚	光	目
聴覚	音 (空気の振動)	耳
嗅覚	におい (空気中の化学物質)	鼻
味覚	味 (食べ物の化学物質)	舌
触覚 など	圧力, 温度, 痛み	皮膚

<感覚器官のつくり>

